

萌丘東幼稚園
萌丘東保育園 ほいくだより

ひがしっ子 12月

2023



園長コラム

先日の発表会ご参加ありがとうございました。去年より成長した姿が見られ、こみ上げてくるものが多かったことと思います。こども達が恥ずかしかったり緊張したりしながらも真剣に発表している姿に、大人として親として考えさせられたのではないのでしょうか。また、今年から全員が集まって観覧する発表会スタイルに戻すことができました。その分ホール内はかなり窮屈にはなってしまうのですが、多くの人たちに見守られながら発表することができて、こども達にとってかけがえのない体験となったことと思います。来年度もこども達の為と言う共通の思いの下、保護者の皆様の喜びと保育者の手間暇という全体のバランスを考えながら実施していきたいと考えています。

さて、いよいよお正月。あっという間に3学期ですね。

安定した生活リズムから、毎日やるような習慣は自分でできるようになっていく0～2歳児。大人の手を離れた分だけじっくりと遊びこむことができるようになってきます。自分でできるように手本を見せたり、やり方を教えたりしながら子育てしていくことが育ちのポイントになっていくでしょう。

また、これまでに培った自信もあって各種大会で真剣な表情を沢山見せてくれる3～5歳児。こども心に自信があるから、色々なことに挑戦する幅が増えていきます。その中で達成感や挫折感を体験することでお子さんはたくましく育っていきます。親としては心配もありますが、やろうとする気持ちを受け入れられたり、失敗してしまったときに真剣に話を聞いたりするような距離感や親心が育ちのポイントになっていくでしょう。

発表会というハレの日が終わって、日常と言うケの日々がしばらく続きます。この日々に心と体を十分に刺激を受けることが、次の成長の伸びしろになっていきます。

0～2歳児クラスの1か月

発表会が近づいても

発表会が近づいてきたとしても、0～2歳児にとっては日々の生活リズムや習慣をいつも通りに過ごしていくことがなにより大切です。発表会前だからと言って食事や寝る時間を変えたり、時間がもったいないから保育者が食べさせたりするようなことはしません。毎日の生活があるから、発表会が良い時間になることを私たちは知っています。





発表会

笑っていても、泣いていても、緊張していても、どんな姿でも可愛かったことと思います。改めて、生まれてきてくれてありがとう。そんなことを感じた保護者も多いかもしれませんね。幼稚園や保育園はこどもがいなければ一生利用することはない場所です。発表時間としては短い時間ではありますが、親になれてよかったと感じられた日であったのなら幸いです。



3～5 歳児クラスの 1 か月

発表会

3～5 歳児たちの演目は、真剣さと緊張、その気持ちを上回る楽しい気持ちが溢れた時間になりました。幼稚園や保育園だからこそ体験できたものがあったのではないのでしょうか。年長さんが年少さんを支え、年少さんが年長さんの話を聞く。こういった体験が、自分のことだけでなく、周りの人のことも考えられるような人になる良い経験になってくれるのではないかと考えています。





暖かい日が続きました

収穫祭から発表会にかけては、農園で収穫体験をしたり、園外保育で外に遊びに行ったりする等して過ごしていました。発表会も終わりましたので、もちつき会やクリスマス会をするといよいよ冬休みです。そんな日々の中、職員は人権に関する研修をするなど、保育者としての資質を高めるための取り組みも行っていました。

